



第2回ワーキングの内容

AM：藻場再生・創出・技術実証ワーキング

PM：情報発信強化ワーキング

具体的なプロジェクトに向けた意見交換会

2024.12.20

MOBA事務局（大阪府・兵庫県）

AM：藻場再生・創出・技術実証ワーキング（ハイブリッド開催） タイムスケジュール

10:00～10:05 開会・挨拶（司会：望月豊かな海再生推進官、挨拶：橋田環境保全課長）

10:05～10:50 ①事務局からの報告：45分（説明30分・意見交換15分）

【大阪府】大阪府万博会場周辺海域ブルーカーボン生態系創出事業（4件）の概要

※事業協力会員：日鉄神鋼建材（株）、（株）中山製鋼所、レンゴー（株）

大阪湾奥部における藻場創出に係る基礎調査及び創出手法（※堺第7-3区を例に）

【兵庫県】ブルーカーボン生態系の再生・創出支援事業

兵庫県版藻場・再生ガイドブック（アマモ編）

10:50～11:10 ②既存取組の紹介：20分（説明10分・意見交換10分）

【ENEOS（株）堺製油所】堺泉北港における藻場創出（令和4年度～）

11:10～11:40 ③会員からの連携の呼びかけ：30分（説明5分×4・意見交換10分）

【泉大津市】実証フィールドの提供

【大阪府立環境農林水産総合研究所】大阪府沿岸域に存在する藻場における炭素貯留効果の実態把握

【（株）BLUABLE】Blue Carbon Sink事業－海洋生態系ブルーカーボンによる気候危機へのアプローチ－

【イノカ（株）】大阪湾における渚フォーラムの創設に向けて

11:40～12:10 ④会員・会員連携による取組検討：30分（説明10分・意見交換20分）

【事務局・会員】第1回ワーキングでの意見共有と実施可能な取組みの検討

支援メニュー：[国土交通省「海の次世代モビリティの利活用に関する実証事業」](#)

[環境省「良好な水環境の創出と健全な水循環推進費（令和の里海づくり）」](#)

[（一財）みなと総合研究財団未来のみなとづくり助成（港・海辺活動／調査研究助成）](#)

12:10～13:30 昼食スペースはありませんので、周辺の飲食店等をご利用ください。

午後のWGも参加される方は個人でパスカードを厳重に管理し、再入場の際は1階の警備員さんに提示ください。

午前で帰宅される際は、1階のゲート通過時に事務局（山根又は山村）に必ず返却ください。

PM：情報発信強化ワーキング（ハイブリッド開催）

13:30～13:35 開会・挨拶（司会：志知環境計画グループ長、挨拶：山本水大気課長）

13:35～14:15 ①事務局からの報告：40分（説明25分・意見交換15分）

【兵庫県】「第2回ひょうご豊かな海づくり推進大会」・「さかな文化祭@あかし」での情報発信内容
ブルーカーボンの理解促進映像撮影予定

情報発信アプリの検討

【大阪府】大阪湾における藻場創出の理解促進映像コンテンツ ※事業協力会員：メディアクト（株）

大阪・関西万博における情報発信内容

ネイチャーポジティブセミナー（R7.2.25）の開催

14:15～14:50 ②既存取組の紹介（失敗事例・成功事例など）：35分（説明20分・意見交換15分）

【関西エアポート（株）】大阪・関西万博に向けて情報発信ブース

【AQUARIUM×ART átoa】劇場型アクアリウムátoaにおける発信

【大阪から明るい水産産業を創る会】わかめが繋ぐブルーカーボンの未来

【（一社）ブルーオーシャン・イニシアチブ】万博（ブルーオーシャンドーム）での発信（<https://zeri.jp/expo2025/>）

14:50～15:30 ③会員・会員連携による取組検討：40分（説明10分・意見交換30分）

【事務局・会員】第1回ワーキングでの意見共有と実施可能な取組みの検討

帰宅される際は、1階のゲート通過時に事務局（山根又は山村）に必ず返却ください。

15:30～16:00（最長16:30） 現地参加者による意見交換会：30分

第2回ワーキングを総括して、情報発信や藻場創出などMOBAとしての具体的な活動内容への協力・可能性などを意見交換

仮題：事務局のR7年度予算の方向性（実証事業フィールドへの参画希望 等）

一斉情報発信による機運醸成（府映像コンテンツの配信場所、PRの仕方）

会員同士のマッチング（共創）による取組みの可能性（小規模チームの立ち上げ）

16時45分までに退出ください。帰宅される際は、1階のゲート通過時に事務局（山根又は山村）に必ず返却ください。

今後のスケジュール

- 大阪湾におけるブルーカーボン生態系の藻場創出や情報発信強化のワーキングを年3回程度実施する。
藻場再生・創出・技術実証ワーキング・・・2026年1月頃（2025年度冬季）における藻場創出や実証事業に向けた検討を進める。
情報発信強化ワーキング・・・万博開催に伴って国内外の来場者等に大阪湾の取組内容やブルーカーボン生態系の重要性を発信。
（例：大阪府の映像コンテンツを様々な会員から一斉発信）
- 各ワーキングにおける取組内容の共有や対外的な発信のために、アライアンス総会・講演会を1回実施する。

スケジュール

	2024 4～6月	7～9月	10～12月	2025 1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	2026年 1～3月
全体	・総会 ・シンポジウム 方針の共有 ネットワーク構築				・総会 ・シンポジウム ワーキング取組 共有・対外的な発信			
藻場再生・創出・技術実証ワーキング		(9月) 第1回 取組内容のアイデア出し	(12月) 第2回 具体的に取り組む内容の検討	プロジェクト チームで検討	第3回 適地調査結果・ 先行事例共有	第4回 藻場創出の検討	第5回 藻場創出の具体化	藻場の繁茂期
情報発信強化ワーキング					第3回 万博開催期間中 の情報発信	第4回 具体的な情報発信 内容の共有化	第5回 万博後の情報発信 の検討	

大阪・関西万博開催